

平成 2 1 年

第 7 回仙北市議会臨時会

教 育 行 政 報 告

仙 北 市 教 育 委 員 会

第7回臨時会に当たり、議会の皆様に教育委員会より2点ご報告がございます。

1つ目は、職員の交通事故についてであります。11月7日土曜日、午後7時55分ごろ、教育委員会文化財課の職員が、国道46号を盛岡方面から秋田方向に走行中、岩手県滝沢村大釜地内の交差点で、左側の市道から進入してきたミニバイクと衝突し、ミニバイクを運転されていた雫石町の男性、51歳の方でございますけれども、搬送先の病院で死亡されるという事故が発生いたしました。亡くなられた方に対し、心から御冥福をお祈り申し上げます。事故が発生した交差点は、こちらから向かいますと左側に岩手県の短期大学があるところで、安曇野そばというお店がある変則的な交差点でございます。事故の状況や原因等につきましては、現在盛岡西警察署で調査中であり、その結果を踏まえ、職員事故等審査会等の意見も聞きながら、職員に対する対応を検討してまいりたいと考えております。

なお、教育委員会職員に対しては、直ちに交通安全の徹底について文書で通知いたしました。このような事故が二度と起こらないよう、常日ごろから注意を呼びかけてまいりたいと存じます。

次に、灯油の盗難についてであります。11月20日、仙北警察署から通報があり、生保内市民体育館から灯油入りのポリタンクが盗まれたとの連絡がありました。事実関係を確認しましたところ、10月31日、11月1日に田沢湖地区の文化祭を開催した際に生保内市民体育館に暖房用として18リットル入りポリタンク5個の灯油を用意し、使用後そのまま市民体育館の玄関ホールに置いていたとのことであり、そのうちおよそ10リットルの灯油が入ったポリタンク1個が体育館近くに住む男性により持ち去られたということでありました。生保内市民体育館の管理につきましては、近所の方に管理を委嘱し、かぎの開閉や日常の点検をお願いしており

ますが、管理人が常駐しておらない状況であります。今後、灯油の保管場所を用具庫に移すなど、体育館利用者以外の者がかかわることのないように当面の対策を講じたところであります。また、他の体育施設につきましても、管理状況を再確認し、それぞれ点検を行ったところであります。

なお、不審者に対する注意喚起につきまして、学校施設については校長会を通じて注意を呼びかけたほか、体育施設の利用者についても、それぞれ協力をお願いしているところであります。

なお、新型インフルエンザについて、市内の小中学校におきましても、依然として感染が拡大している状況でございます。きょう、各学校に対して改めて注意を喚起いたしますとともに、新型インフルエンザのワクチン接種について、まだかかっていない児童生徒につきましては、できるだけ受けられるよう要請をしたところでございます。

以上、事件、事故が発生いたしましたことについておわび申し上げ、教育委員会からの報告といたします。